

部局名	健康福祉部	所属名	国保年金課	所属長名	三橋 正道	電 話	483-1151 内線3150
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	9008		事務事業名称		運営協議会運営事業					短縮コード		経常		臨時	9008	
予算区分	会計	10	国民健康保険事業特別会計		款	01	総務費		項	03	運営協議会費		目	01	運営協議会費	
区 分	☐ 自治事務 ☒ 法定受託事務 ☐ その他					根拠法令等		国民健康保険法第11条, 国民健康保険法施行令第3条～5条, 八千代市国民健康保険条例第2条～3条, 八千代市国民健康保険規則第2条～19条								
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）																
国民健康保険法第11条及び市条例・規則に基づき, 国民健康保険事業の運営上重要な事項等を審議するため, 国民健康保険事業運営協議会を設置した。																
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測						総合計画の施策体系	5本の柱（章）		01	健康福祉都市をめざして						
国民健康保険制度が複雑化してきているとともに, 厳しい財政状況の中で, 保険料の見直しなど制度改正等に係る重要事項の審議は多くなるものと思われる。 また, 市民サービス及び市民の負担に直結する内容であることから, 会議の傍聴者が増加してきている。							大項目（節）		03	社会保障						
							中 項 目		01	国民健康保険						
							小項目（施策）		01	財政運営の健全化						
									02	広報・保健事業の推進						
							細 項 目		01	制度改善の要請						
									01	広報活動の推進						
実施計画の計画事業																
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）		国民健康保険事業の運営に関すること									
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）		※平成18年度に実際に行ったこと： 出産育児一時金及び葬祭費の改定, 並びに平成19年度国民健康保険料（介護分）の賦課限度額及び料率の改定などについて審議を行った。									
		※平成19年度に計画していること： 国民健康保険料率及び賦課限度額, 並びに特定健診・特定保健指導実施計画等についての審議。									
意図 （何を狙っているのか）		国民健康保険事業の健全な運営									
結果 （どんな結果に結びつけるのか）		入力対象外									
区 分			単位	17年度		18年度		19年度			
				実績		計画		実績		計画	
対象指標	指標1	国民健康保険運営協議会委員数	人	13		13		13		13	
	指標2										
	指標3										
活動指標	指標1	国民健康保険運営協議会開催回数	回	4		5		4		5	
	指標2										
	指標3										
成果指標	指標1	実際に開催した回数/開催予定数	%	80		100		80		100	
	指標2										
	指標3										
上位成果指標	指標1										
	指標2										
	指標3										

コード	9008	事務事業名称	運営協議会運営事業			所属名	国保年金課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			現状において最善の策を行っている。		
		☐ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☐ その他						
☐ 廃止							
☐ 休止							
☒ 現状のまま継続							
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			現状において最善の策を行っている。
				削 減	不 変	増 加	
		成 果	向 上	☐	☐	☐	
			不 変	☐	☒	☐	
			低 下	☐	☐	☐	

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
特になし。	

所属長コメント	法に基づいた業務であり、適切に業務を進めていく。	
評価調整委員会意見	☐ 改革改善して継続	担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。
	☐ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
	☐ その他	
	☐ 廃止	
	☐ 休止	
	☒ 現状のまま継続	